

記憶・経験に依存した倉庫管理業務からの脱却

モバイルスクエア・プラス

# ヤード管理システム

## 労働力不足がさらに深刻化する前に

近年、少子高齢化による労働力不足が深刻化する中、さまざまな業種において、ICTの活用や多様な人財の活用などによる業務効率改善の取り組みが行われています。

製造業のサプライチェーンにおいては、リードタイムの短縮・安定化が事業運営上、重要なポイントとなっており、その実現に向け、倉庫管理業務では、自動倉庫やロボット活用による自動化が進展しています。

一方で、こうした自動化が困難な倉庫の管理業務では、その業務を熟知した作業者の記憶や経験に依存している状況であり、今後、こうした状況がサプライチェーンにおいてリスク(工程/納期遅延の発生など)になると懸念されています。

こうした背景から、「ヤード管理システム」は、作業者の質に左右されない業務環境の提供を通じ、属人的運用からの脱却を支援します。

# 本システムの対象倉庫(省人化・無人化できない環境)が抱える課題

省人化・無人化できない環境

敷地が <b>広大</b>	<b>現象1 都度、空いている場所に現品保管</b> ■現品移動が煩雑で、決まった場所に保管する運用は困難。
現品が <b>大きい</b>	
保管場所が <b>分散</b>	
回転率が <b>低い</b>	<b>現象2 入庫された現品特定が困難</b> ■入庫情報(現品/入庫置場情報など)が共有されず、入庫した作業者の記憶や、経験を有した人員の独自ノウハウに基づく現品識別に依存。
多品種を扱う	
現品が <b>汚れる</b>	

リードタイムが <b>不均一</b>	<b>問題1 作業者によってリードタイムが大幅悪化</b> ■最悪の場合は現品が発見できず、無駄な買い増しが発生。
ピッキングミスが <b>多発</b>	<b>問題2 ライン誤投入によるロスコスト発生</b> ■新たなロスコストを恐れ、過剰チェックが横行。リードタイム・原価が一段と悪化。

**属人的運用で解決**

**問題3 作業者の記憶・経験頼りの運用**  
■作業者のダブつき。人件費高止まり。

**課題** 将来、労働力不足により、こうした運用が難しくなる。

**解決が急務**

## 課題の具体例

「番地」で区切られた敷地で行われる出庫業務

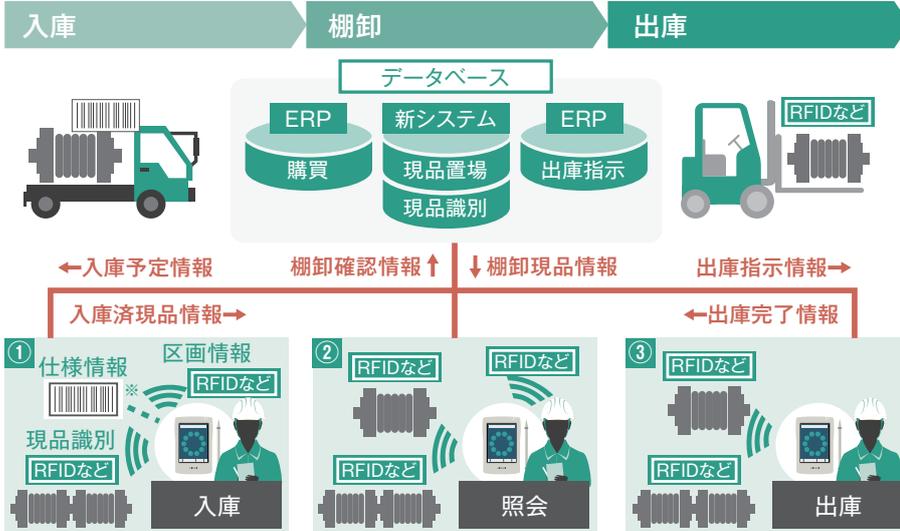
	A番地	B番地	C番地	D番地	E番地	F番地
1番地	●●○	○○○	▲	☆☆☆	▲▲	事務管理棟
2番地	□■	◆◆				
3番地	○●●	▲▲				
4番地	▼▲▲	▲▲▲	●▲		▲■	
5番地	○▲	▲	▲			運搬詰所

**管理者からの指示**  
得意先A向けに特注で仕入れた「△素材」を出庫してください。

**正解**  
B4番地の左奥に存在

**作業者の悩み**  
△はどの区画にあるのだろうか。  
△は似た形状が多くて、ベテランBさんに聞かないと、得意先A向けの見分け方がわからない。でも、Bさんは今日、休みだ…。

## 活用イメージ



倉庫管理業務にモバイル端末・バーコード・RFIDなどを活用することで、既存の「ERP」単独では実現できなかった、出庫対象物の「**現品置場特定**」と「**現品識別**」をサポート。これにより、作業者の記憶や経験に依存しない運用を実現します。

### ■ 現品置場特定と現品識別の仕組み

- ① 納品書などにある現品の仕様情報、置場を表す区画情報、現品の識別情報と紐づけられたバーコード・2次元バーコード・RFIDなどのタグをモバイル端末で読み取り、各情報を関連づけ。
- ② 事務所・詰所内の端末にて、出庫対象の現品置場を事前確認してから、現地へ直行。
- ③ 現地にて、現品に貼られたタグをモバイル端末で読み取り、正しい出庫対象であると識別したうえで、出庫する。

\*バーコード読み取りによる仕様情報入力には、今後のエンハンスにより実装予定です。

詳しくは 当社Webページへ

スマートデバイスで二次元バーコードを読み取っていただくか、下の「当社WebページURL」をブラウザのアドレスバーに入力してアクセスしてください。

当社WebページURL [www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/yard\\_management/index.html](http://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/yard_management/index.html)

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

電話による受付  
**0120-954-536**  
受付時間 10:00~17:30 月曜日~金曜日(祝日、当社休業日を除く)

メールによる受付  
[hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com](mailto:hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com)



\*ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社(日立ソリューションズグループ会社)および株式会社日立製作所に提供(共同利用含む)することがあります。  
取り扱いには十分注意し、お客さまの許可なく他の目的に使用することはできません。

HSC201909

\*製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。  
最新情報は、当社ホームページをご参照ください。  
\*本カタログに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。  
\*本カタログの内容は、2019年9月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト  
[www.hitachi-solutions-create.co.jp/](http://www.hitachi-solutions-create.co.jp/)